

企画パート基本方針案

【企画概要】

我々企画パートは番発における2部を担当する。2部では舞台上でバラエティ企画を行い、それに伴った①ストーリー②演出③企画内容を制作する。

① ストーリー

企画のみ独立したストーリーとするか、番発のストーリーの延長線上にするかは未定だ。どちらにせよ番発のテーマ・流れを損なわない柔軟さが求められるだろう。

② 演出

2部における演出はすべて企画パートが担当する。2部のOP・ED、出場者紹介、企画中の映像（出題・正解VTRなど）、小道具制作であったりと担当する範囲は多岐に渡る。徹底したスケジュール管理が必要不可欠だ。

③ 企画内容

『観客に楽しんでもらえるのは何なのか』という視点から発想を深めていく。企画の形式は従来通りの出場者同士を競わせる形か、その他の方法を取るかは未定である。誰に出場を頼むかも未定だ。我々の会議時間の大半は企画内容の考案に費やされるだろう。観客に何かしらを予想してもらい、当選者に抽選で景品を渡す形式は今回も取り入れる。

以上のことをこの先の活動において決定していく。どんな形になるか、非常に楽しみだ。

【これから決定する事柄】

- ・企画形式・内容
- ・企画出場者
- ・台本・VTR等作成

【活動日程】

9月下旬	第1回企画会議・懇親会
10月上旬	第2回企画会議
10月上旬～中旬	第3回企画会議
10月下旬	第4回企画会議
11月上旬	第5回企画会議
11月上旬～中旬	第6回企画会議
11月日	リハーサル OR 活動日
12月1 & 2日	リハーサル OR 活動日
12月8 & 9日	リハーサル OR 活動日
12月15日	引退番組発表会

【最後に】

これが私にとって最後の番発になるかと思うと感慨深いものがある。私は今年の駿河台番発に引き続き、引退番発でも企画パート長を務めさせていただくこととなった。これから企画の成功へ向けて活動を行っていくが、それが報われるかは当日の観客の反応をもってしかわからない。賽を投げるようなものだ。これから暗中模索の日々が始まるが、観客に楽しんでもらう企画、そしてパート員に楽しんでもらうパート作りを行う立場として、この先を思うと身が引き締まる思いである。これまで企画に携わり感じたこと、昨年やり残したことをこの度の企画に活かせたらなと思う。

我々企画パートは他パートの方々のご理解のもと成り立ってきた。そして、会員の皆さんの力添えなくして語れない。共に成功目指し頑張りましょう。どうか、後悔ばかりが残らないよう祈るばかりだ。

以上

文責：吉井 朔哉